

発行責任者：羽生 英之

TOP MESSAGE

1か月が経ちました！ GM通信

新緑が日に日にその濃さを増していき、外で過ごすのが気持ちいい季節になりました。新1年生（2期生）も少しずつ学校生活に慣れてきたのかなと思います。

1期生は下の学年の児童が入学してきたこともあり、上級生としての自覚が出てきた子もちらほら出てきたように感じます。何よりも授業に取り組む姿勢が整い集中力も増してきたように見受けられます。

バディグローバルスクールを取り巻く環境も変化しつつあります。去年は私たちのような認可外小学校に通うお子さんのいる家庭への助成金が認められました。さらに今年は学校に対する助成金もスタートすることが東京都から発表されています。

現状では区や市によって認可外小学校に通う児童に対する扱いにはずいぶんと差異があります。同じ東京都内にも関わらず大きな違いが存在しています。学校長判断としている区や市もあります。江東区内の公立小学校の校長先生と何回かお話をさせていただきましたが、学校側も学校長判断とされていることに戸惑っているというお話をされていました。因みにその学校はわが校から出席簿の提出があれば、同小学校への出席とみなすという措置を取ってくれていますし、小学校が用意した課題を終了すれば公立小学校としても成績表にその成果を反映してくれています。このような学校もあれば未だにダブルスクールは認めないとしている区が存在していることも事実です。世田谷区や目黒区がそうなのですが、目黒区のある公立小学校が学校長判断とすることを決定してくれました。私たちや保護者の方の主張を認めてくれたということです。それに関しては嬉しいと思いますが、どうしてこのような大きな差異が存在するのか理解に苦しみます。過渡期だからということなんでしょうけれど。

いずれにしろ最近のいわゆるオルタナティブスクールの増加とそのような学校を選択する家庭が増えてきていることから、少なくともネガティブな方向に進むことはないと確信しています。

去年の今頃は1期生の児童も幼くて、小さいいざこざが数多くありました。もちろん現在でも全くなくなったというわけではありませんが、ずいぶんとその数は減ってきています。子供たちは多くの場合、物事を自分視点からしか見ません。相手の立場に立って考えません。だからいざこざが起きます。私も含めて先生方は相手の立場に立って考えなさいと指導します。すると子供たちは言い争いの相手の立場に立って考えるようになります。ここまでは多くの子供ができるようになりました。しかし、世の中はそう単純ではありません。その時の状況によって正しいとされる答えが変わってくるケースも多々あります。解決のためにもっと多くのことを考える必要がある場合もあるのです。その時に必要となるのは状況を客観視することです。自分の立場と考えを明確にし、その上で相手の立場に立って考える。でもここで終わって欲しくありません。相手のことを考えた後に双方が置かれた状況について想像して欲しいのです。その状況を俯瞰して考えて欲しいのです。結果自分を客観視できるようになります。そしてもっと高い位置から見るができるようになると、喧嘩をしていた2人だけではなく周りの友だちの状況も見えてきます。

2人が言い争いをしたこと、授業の進行が遅れたり、皆が不愉快な気持ちになったり。そこまで想像し考えを広げて欲しいのです。こういう思考方法が身につくと社会に出てからあらゆる場面で役に立ちます。マネジメントする立場になればこのような思考方法は必要不可欠になってきます。バディグローバルスクールでは一人でも多くの子供に起業して欲しいと願っています。起業する時に社会の状況はどうなっているのか、人々は何を求めているのか、その状況下で自分には何ができるのか。全て自分を客観視するところからスタートするのです。とにかく考え続けることが大切なのです。子供たちには考えなさいと言い続けたいです。

バディグローバルスクールに通うある児童のことです。その子は私が初めて会った時には多動なところが見受けられました。しかしプログラミングの授業の時だけ驚くべき集中力を発揮します。パソコンと向き合うと想像力の翼がどんどん大きくなっていくのでしょうか。その子は当然のことながら興味のないことに関しては見事なまでに無関心を買います。でもそれでいいのです。今は国語に興味がなかったとしても自分に必要だと感じれば自然やるようになりますから。その子のお母さんに教えてもらったのですが、彼はスケルトンのエレベーターの前に立つとじっとして動かなくなるそうです。私はそういう時に彼の頭の中で想像の翼が大きくなって羽ばたいていくのだろうと思います。それをやめて欲しくありません。そして将来彼にしかできないことを成し遂げて欲しいです。それが社会に変革をもたらし人々の生活を変容させるようなものを作り上げて欲しいです。例えばパソコンやスマホがそうであったように。ここまで書くと誰のことか分かってしまいますね。今回はここまでにします。

SCHEDULE

【世田谷校】5月の主な予定

- 5月12日(月) 農業実習
- 5月14日・15日 プリティッシュヒルズ
- 5月19日(月) 金融授業
- 5月26日(月) 金融(お昼買い物実習)

【有明校】5月の主な予定

- 5月12日(月) 金融授業
- 5月14日・15日 プリティッシュヒルズ
- 5月19日(月) 農業実習
- 5月26日(月) 金融授業

